2023年６月発行　第41号

けやきだより

社会福祉法人みらい

今月号の写真　『利用者の命を守る救急救命講習』

２月と３月に救急救命講習を実施しました。

急病や事故などで心肺停止になった人を救うには、救急車が到着するまでの間に、そばに居合わせた人が速やかに心肺蘇生などの応急手当を行う必要があります。心肺蘇生やＡＥＤなどの応急手当は、知識や経験がなければ、急にその場で実践することはできません。

けやきは多治見市から応急手当推奨事業所の認定を頂いており、職員は毎年、救急救命講習を受講しています。いざという時、迅速な対応が出来るように備えています。皆さんの命を守る大切な取り組みです。

新しい仲間のご紹介

令和5年度の新規利用者の皆様をご紹介させて頂きます。

けやき　小川　祐貴彦さん
小川祐貴彦です。僕が好きなことは、スマホゲームやYouTubeを見ることです。苦手なことは、雨に濡れたり、手が汚れることです。東濃特別支援学校ではサッカー部に入っていました。一生懸命仕事を頑張ります。

けやき　斎藤　明梨さん
４月から直販班に入りました斎藤明梨です。宜しくお願い致します。
私は服が好きなので、いっぱいお金を稼いで好きな服を買いたいです。
自分が直販班で作ったお菓子をいっぱい食べてもらいたいです。

第２けやき　Ｙさん
第２けやきでお仕事を始めてＩヶ月がたちました。毎日順調にお仕事ができています。
お金を貯めて、僕の夢でもあるレストランができるように一生懸命働きたいです。

第２けやき　横井　侑希乃さん
４月から第２けやきにお世話になっています。支援学校の時から実習で何度も来ていました。
毎日いろいろな作業に取り組んでいます。
これからも笑顔で頑張りたいです。

第３けやき　吉川　佳慶さん
東濃特別支援学校３月に卒業し、第３けやきに入所しました。
誰にでもなじんで穏やかな性格なので、毎日元気に、人に迷惑をかけずに過ごしたいと思っています。

けやき可児　今井　智也さん
今年から、けやき可児で働く今井智也です。
調理班で僕が頑張っていることは、けやきカフェでのホール作業です。人と関わることが好きなので、大変だけど頑張っていきたいです。

けやき可児　堀尾　奈々美さん
私はけやき可児で働かせて頂きます堀尾奈々美です。
調理班で弁当や給食の盛り付けを頑張っています。できることを増やしていけるように頑張ろうと思います。

けやきカレッジ　湊谷　麻梨亜さん
４月からけやきカレッジに入りました湊谷麻梨亜です。
就職に向けて何事も頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

ほっとスマイル　伊藤　雄亮さん
可茂特別支援学校を卒業し、このたびほっとスマイルへ入所しました。幼いころから通い慣れた事業所に引き続きお世話になるのは、ありがたく嬉しいことです。多くの方々と関わりを持ちながら、いろいろな経験をしていきたいです。

事業所紹介「木工班が始動します」

第２けやきに木工班を立ち上げます。現在、環境整備を行いながら所属する利用者を募っています。第２けやきだけでなく、広くけやきの利用者にも声を掛けていますが、多くの利用者さんに興味を持っていただいています。

さて、なぜ木工なのかといいますと、地域の特別支援学校には作業学習としていろいろな班があります。その中に木工班もあります。支援学校で学んだことを、そのまま活かしていきたいと考える新規利用希望の方や、現在利用中の方でも過去に木工を経験されている方が何人もいます。その中で「木工が好き」という方に継続的に取り組んでいただくことで、「職人」になっていっていただけないかと考えています。品質の良い製品を作るだけでなく、企画・販売するところまで利用者に関わっていただく中で、地域の方々との交流にも繋げていきます。また、木工には職人的な技術が必要な工程以外にも、広くどなたでも参加できる工程もあります。その工程は多くの利用者の作業にもなることから、事業所全体でこの木工班を盛り上げていくことで、より多くの工賃をお支払いできるようにもしていきます。

なお、非常勤の木工の技術指導員として、長年特別支援学校で木工の作業班を指導してきた長谷川豊治さんが勤務します。現在も非常勤で東濃特別支援学校の木工班を指導していますので、特別支援学校との交流も計りながら、この木工班が地域の中で無くてはならない存在となるよう努力していきます。

さて、製品の販売時期などはまだまだ未定ではありますが、特別支援学校の木工班でもおなじみの干支の置物だけでなく、療育性のある木工玩具や、季節ごとのかわいい置物などを皮切りに夢は膨らんでいます。利用者さんにも企画・デザインなどに参加していっていただき、オリジナルな製品を生み出していきたいです。皆様今後ともよろしくお願いいたします。

課長　加藤　高志

事業所紹介「ほっとスマイルの改修工事が終わりました」

2023年3月、ほっとスマイルの改修工事が完了しました。工事中は、利用児者およびご家族の皆様にご不便をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。ご協力頂きありがとうございました。それでは、改修によってどのように事業所が変わったのかをご紹介いたします。

まず、建物全面の床を張り替え、バリアフリー化しました。ほっとスマイルでは、重度心身障がいの方が車椅子で利用されることから、バリアフリー化は以前からの課題でしたが、改修工事によって実現しました。外部からの汚れが入らないように、玄関スペースで、外で使用される車椅子から施設内で使用される車椅子に乗り換えていただくか、車椅子にタイヤカバーを装着して利用いただいています。

また、生活介護事業で入浴サービスを行うことができるよう、「わくわくの湯」と名付けた浴室部分を新しく設置いたしました。現在、2名の利用者さんが入浴サービスを利用されています。午前中は作業や活動を行い、午後の入浴で疲れを癒してもらっています。職員と会話をしながら、楽しく入浴していただいています。

次に、活動室のご紹介です。活動室は、利用者さんが利用時間の大半を過ごされる場所になります。バリアフリー化により、以前のように車椅子の上だけで過ごされるのではなく、自身の力を使って、行きたい場所に行き、好きな玩具等で遊んだりすることもできるようになりました。空調も一新し、部屋のどこにいても一定の室温、湿度になるように調整し、快適に過ごしていただけるようにしています。

さらに、キッチンやトイレ等の水回りも改装し使いやすくなりました。

ほっとスマイルという事業所名に込めた思いの通り、関わる人が笑顔でほっとできるような事業所にしていきたいと思います。

ほっとスマイル　斎藤　英樹

利用者紹介

みらいの輝人
～キラビト～

第2けやき利用者
尾石　直哉さん

Ｑ１：自己紹介をお願いします。

尾石直哉です。けやきに入って約１０年が過ぎました。

Ｑ２：第２けやきではどんなことをして過ごしていますか？

作業はＰＰ切り（長尺のＰＰバンドを切断する作業）をしたり、箱折りの仕事をしています。
ＰＰ切りは、覚え始めて２～３年が経ちます。初めは１時間半で４束しか作れなかったのが、今では１０本くらい作れるようになりました。
休憩時間は、他の利用者さんとお話したり、自販機でジュースを買って過ごしています。

Ｑ３：楽しんで取り組んでいることは何ですか？

施設外作業（公園や公共施設の清掃など）を一生懸命取り組んでいます。外に出ることで気分転換にもなっています。

Ｑ４：お休みの日の過ごし方など教えて下さい。

土日はグループホームから自宅に帰って、ゲームをしたり、自転車に乗ってサイクリングをしたり、音楽を聴いて過ごしています。

Ｑ５：コロナが収束したらどんなことをしてみたいですか？

買い物に行ったり、お店にご飯を食べに行きたいです。

☆第２けやき職員より

尾石さんは、主に担当していただいているＰＰ切り作業に対して、とても意欲的に取り組んでくださっています。
工程の中に気を付けなければいけない点が多い作業のため、この作業を担当してくださる尾石さんは、第２けやきにとって、とても頼もしい存在です。
これからも宜しくお願いします。一緒に頑張りましょう。

第2けやき　丹羽　智子

令和5年度　入社式を行いました

4月3日（月）の朝9時から、けやき2階で令和5年度社会福祉法人みらい入社式を執り行いました。

今年度は、新卒者１名と令和5年2月から4月に入職した3名を含めた計4名の正職員が、コロナ前以来、久しぶりに一堂に会して実施した入社式に参加しました。

新入職員一人ひとりからの挨拶では、不安はあるものの、人と接することが好き、微力ながら利用者さんの力になりたい、利用者さんに信頼される支援者になりたいと、各々が熱い想いを話してくれました。

入社式の後は、自主製品のクッキーを用意して、新入職員4名のみのティータイムを設け、「同期」の親睦を深めました。時間いっぱいまでティータイムを満喫し、名残り惜しそうに配属先へ戻っていきましたが、後日、「本当に楽しい時間を用意してもらってありがとうございました」と皆さん口を揃えて嬉しそうに話していました。

先日、その「同期」の職員が再会し、笑顔で話す姿を見かけました。この先、時に悩むこともあると思いますが、仲間と共に、熱い想いを実現していってほしいと思います。

課長　板津　貴之

赤い羽根共同募金会様から送迎車「NVバネット」の助成を受けました

岐阜県赤い羽根共同募金会様から、「ＮＶバネット」の助成を受けました。

ＮＶバネットはワンボックスタイプの車両で荷台も広く、送迎にも荷物の運搬にも使用出来る車両です。Ｕライフの送迎車として使用させていただきます。

ＮＶバネットの車内の座席はセパレートタイプ(ベンチシート座席）になっており、ワンボックス車両に多いウオークスルータイプ（座席が独立しており座席の中央を通り抜けできる）と違い、ブレーキ時の座面飛び出しや利用児の車内移動による怪我などを防止できる仕様です。

車両側面には「赤い羽根共同募金」のロゴと法人名が入っています。

助成をいただきました、岐阜県共同募金会様には深くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

事務局　前田　詠美

赤い羽根共同募金会様から
ハミングの備品助成を受けました

赤い羽根共同募金会様から助成を頂いて、yogibo、ハンモック、バランスボード、ペグボード、ジュピター、空気清浄機を購入しました。

yogiboはハミング内で一番人気のツールです。サーキットの一部に取り入れ、上を歩いて足が沈み込む感覚を楽しんだり、バランス感覚を養う活動を行なっています。利用児達は、渡り切ろうと一生懸命、足を踏み込んだり四つ這いになって歩いています。また、身体の緊張をほぐす効果もあるため、活動に疲れたときや、学校や幼稚園・保育園で疲れた時に寝転がってリラックスをする姿も見られます。

ハンモックは、動かすことで自分の身体が傾く様子やスピードを感じることができます。職員に揺らしてもらい自分の身体が揺れ動く感覚を楽しんでいます。また、顔を隠して「ばぁ！」と出てくる遊びも楽しんでいます。

バランスボードは、表裏どちらも利用し、左右に身体を傾けたり、橋に見立てて渡ったりとバランス感覚を養う活動に利用しています。

ペグボードは、ペグにシールを貼り、同じペグを集める遊びをしたり、野菜に見立てて並べたりしています。利用児達が楽しみながら、手や指先の感覚、目の情報を体の動きを合わせる力を養うことができるような活動を行なっています。

ジュピターは、活動の終盤に部屋を暗くして幻想的な空間で光を楽しみ、気持ちをリラックスさせ落ち着いて活動を終われるように利用しています。触った時や人の声の振動に光が反応するため、利用児達は不思議そうに光の変化を楽しんでいます。

助成を頂いた品物は今後も大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

ハミング　井川原　久子

寄付等頂いた皆様の紹介

ご寄付を頂いた方

根本外科医院　三島吾朗
けやき保護者会

ボランティアをして頂いた方

笠瀬　美里
林　冬美

（順不同、敬称略）

法人みらいで一緒に働きませんか？

子育てが一段落して、本格的にお仕事を始めようとお考えの方、IT関係の知識をお持ちの方、社会福祉士や精神保健福祉士などの資格をお持ちの方、人と関わるのが好きな方、ものづくりが好きな方、調理が得意な方、お掃除や庭仕事が好きな方、是非法人事務局へご連絡下さい。事業所の見学も大歓迎です。また、法人ホームページにも採用情報を掲載しておりますので、是非ご覧ください。皆様からのご連絡、お待ち致しております。

編集後記

新たな仲間と一緒に新年度がスタート致しました。木工班も稼働することになり、法人みらいにとって、ますます賑やかな2023年度になりそうです。

先日取引先の会社の方から「けやきさんはふるさと納税にも出品されてるんですね。」と言われました。ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、多治見市のふるさと納税の返礼品にけやき直販班のクッキーやパウンドケーキを出品しています。そして、昨年の年末はたくさん注文を頂いたと担当職員から聞いております。大変嬉しいお話です。

事務局　前田　詠美

社会福祉法人みらい　　けやきだより第４１号

発行日　2023年6月
発行者　社会福祉法人みらい事務局
〒507-0827岐阜県多治見市平和町6-364
TEL　0572(22)1011

法人ホームページはこちらから